

北海道乙部町死亡野鳥(ハヤブサ)で、 A型インフルエンザ簡易検査 陽性確認

<事例>

確認日：2024 年9月30日

場所：北海道乙部町（おとべちょう）

動物種：ハヤブサ

症例数：1（死亡）

※簡易検査で陽性が確認された段階であり、病原性は未確定のため高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。
今後検査予定です。



鳥インフルエンザの国内への侵入が始まっています！

農場へのウイルス侵入防止対策の強化

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検し、不備があれば改善。

■ 人、物、車両の入出時対策

- ・衛生管理区域専用の衣服や靴の使用。
- ・着用前後で交差のない動線、明確な境界を確保。
- ・適切な車両消毒、手指消毒の実施。
- ・家きん舎ごとの専用の靴の使用。

■ 野生動物の侵入防止、誘引防止

- ・畜舎の壁、防鳥ネット等の破損修繕。
→特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
- ・ねずみ及び害虫の駆除
- ・鶏卵・鶏糞の搬出口に覆いを設置。
- ・餌置場の清掃、死体や廃棄卵の適切な処理など誘引を防止。

異常があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください。

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。 土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。